JASDAQ

平成25年１月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年12月３日

上場会社名　　株式会社アマガサ　　上場取引所　大
コード番号　　3070　　ＵＲＬ　http://www.amagasa-co.com/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）天笠 竜蔵
問合せ先責任者　（役職名）経営企画室長　　（氏名）西山 泰敬　　ＴＥＬ　03-3871-0111

四半期報告書提出予定日　　平成24年12月11日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年１月期第３四半期の連結業績（平成24年２月１日～平成24年10月31日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年１月期第３四半期	4,797	5.3	308	18.6	312	20.5	181	71.6
24年１月期第３四半期	4,554	△8.9	260	△29.9	259	△29.6	105	△47.4

（注）包括利益　　25年１月期第３四半期　191百万円（80.2%）　　24年１月期第３四半期　106百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年１月期第３四半期	19,810.84	－
24年１月期第３四半期	11,721.19	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年１月期第３四半期	6,111	1,801	29.5
24年１月期	5,471	1,588	29.0

（参考）自己資本　　25年１月期第３四半期　1,801百万円　　24年１月期　1,588百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年１月期	－	0.00	－	3,200.00	3,200.00
25年１月期	－	0.00	－		
25年１月期（予想）				3,200.00	3,200.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年１月期の連結業績予想（平成24年２月１日～平成25年１月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,103	5.8	358	22.6	345	22.8	194	14.2	21,620.67

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）四半期連結財務諸表び作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：無
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：無
④	修正再表示	：無

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年１月期３Ｑ	9,600株	24年１月期	9,600株
② 期末自己株式数	25年１月期３Ｑ	284株	24年１月期	584株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年１月期３Ｑ	9,155株	24年１月期３Ｑ	9,016株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続きが実施中であります。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成しておりますが、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
（４）追加情報 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間におけるわが国経済は、９月の有効求人倍率が0.81倍となり３年２ヶ月ぶりに悪化したほか、９月度の全国百貨店売上高が前年同月比0.2％減と５ヶ月連続して前年同月を下回り、消費者物価指数(生鮮食品除く)も５ヶ月連続して前年同月を下回るなど依然として先行き不透明な状況が続きました。

当社が属する婦人靴業界におきましては、引き続き商品販売価格の下落傾向が見られました。

こうした環境のもと、当第３四半期連結累計期間において当社は、自社企画力を生かしたより魅力的な商品の開発や、売筋商材の在庫積増しによる販売機会ロスの低減に努めました。

小売事業においては、店頭ニーズを反映したＭＤ、売筋商材の積増しに注力した結果、既存店売上が前年を上回ったことに加え、新店売上が堅調に推移したことから、売上高、営業利益とも上場来最高となりました。また、JELLY BEANS札幌ステラプレイス店、仙台パルコ店を閉鎖する一方、JELLY BEANSつくばクレオスクエアＱ’ｔ店、アトレ松戸店、ららぽーと磐田店及びキャナルシティ博多店を出店しました。これにより、10月31日現在の直営店舗数は20店舗となりました。

卸売事業においては、専門店、スーパー・ＧＭＳ及びアパレル顧客向け販売が低調であったものの、百貨店・通販顧客向け販売が堅調に推移したほか、自社ＷＥＢ通販が大きく伸長したことなどから売上高は前年同期比微増となりました。

これらの結果、当第３四半期連結累計期間につきましては、売上高4,797百万円(前年同期比5.3％増)、営業利益308百万円(同18.6％増)、経常利益312百万円(同20.5％増)、四半期純利益181百万円(同71.6％増)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産）

当第３四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、2,437百万円（前連結会計年度末は1,820百万円）となり、616百万円増加しました。主な理由は、売上債権の増加（858百万円から1,349百万円へ491百万円増）、商品在庫の増加（181百万円から399百万円へ217百万円増）及び現金及び預金の減少（768百万円から679百万円へ88百万円減）であります。

また、固定資産の残高は、3,673百万円（前連結会計年度末は3,650百万円）となり、23百万円増加しました。主な理由は、固定資産の取得による増加（128百万円増）、減価償却による減少（141百万円減）及び差入保証金の増加（30百万円増）であります。

（負債）

当第３四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、2,050百万円（前連結会計年度末は1,500百万円）となり、549百万円増加しました。主な理由は、仕入債務の増加（468百万円から850百万円へ382百万円増）、未払法人税等の増加（26百万円から95百万円へ68百万円増）及び１年内返済予定の長期借入金の増加（816百万円から855百万円へ38百万円増）であります。

また、固定負債の残高は、2,259百万円（前連結会計年度末は2,381百万円）となり、121百万円減少しました。主な理由は、役員退職慰労引当金の減少169百万円、運転資金の調達による長期借入金の増加（2,007百万円から2,026百万円へ18百万円増）であります。

（純資産）

当第３四半期連結会計期間末における純資産の残高は、1,801百万円（前連結会計年度末は1,588百万円）となり、212百万円増加しました。主な理由は、四半期純利益の計上181百万円による増加、配当金の支払い28百万円による減少及び自己株式の処分49百万円による増加であります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

通期業績予想につきましては、平成24年９月３日付に発表いたしました「平成25年１月期第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載しております予想から変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

（４）追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第１四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号　平成21年12月４日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号　平成21年12月４日）を適用しております。

（役員退職慰労引当金）

当社は、平成23年10月３日開催の取締役会において、役員退職慰労金制度を平成24年１月31日をもって廃止することを決議いたしました。また、平成24年４月26日開催の定時株主総会において、本制度廃止日までの在任期間に対応する退職慰労金を打切り支給することとし、その支給の時期は、各役員の退任時とすることを決議いたしました。

これに伴い、本制度廃止日までの期間に対応する役員退職慰労引当金169百万円を流動負債の「その他」（156百万円）及び固定負債の「その他」（12百万円）へ振り替えております。なお、流動負債のその他156百万円につきましては、第２四半期連結会計期間において支払を完了しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年10月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	768,033	679,830
受取手形及び売掛金	858,105	1,349,135
商品及び製品	181,536	399,214
その他	22,306	22,367
貸倒引当金	△9,300	△13,100
流動資産合計	1,820,681	2,437,447
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,651,566	1,609,349
土地	1,529,346	1,529,346
その他（純額）	151,084	151,002
有形固定資産合計	3,331,997	3,289,698
無形固定資産	56,287	85,225
投資その他の資産	262,223	298,889
固定資産合計	3,650,508	3,673,814
資産合計	5,471,189	6,111,261
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	468,180	850,197
1年内返済予定の長期借入金	816,798	855,165
未払法人税等	26,129	95,103
賞与引当金	－	30,666
返品調整引当金	7,300	8,400
その他	182,436	210,622
流動負債合計	1,500,843	2,050,154
固定負債		
長期借入金	2,007,447	2,026,273
退職給付引当金	89,268	88,841
役員退職慰労引当金	169,083	－
その他	115,658	144,708
固定負債合計	2,381,457	2,259,822
負債合計	3,882,301	4,309,977

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年１月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成24年10月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	308,100	308,100
資本剰余金	230,600	230,600
利益剰余金	1,199,307	1,326,561
自己株式	△146,116	△71,056
株主資本合計	1,591,890	1,794,204
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,836	11,820
為替換算調整勘定	△4,838	△4,740
その他の包括利益累計額合計	△3,001	7,079
純資産合計	1,588,888	1,801,284
負債純資産合計	5,471,189	6,111,261

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年２月１日 至 平成23年10月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年２月１日 至 平成24年10月31日）
売上高	4,554,847	4,797,176
売上原価	2,879,046	3,033,228
売上総利益	1,675,800	1,763,948
販売費及び一般管理費	1,415,361	1,455,032
営業利益	260,439	308,916
営業外収益		
仕入割引	34,482	35,931
その他	12,501	14,985
営業外収益合計	46,984	50,917
営業外費用		
支払利息	42,062	37,687
その他	5,771	9,360
営業外費用合計	47,833	47,048
経常利益	259,590	312,785
特別損失		
固定資産除却損	179	400
減損損失	3,735	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	7,667	－
特別退職金	41,154	－
その他	6,500	－
特別損失合計	59,237	400
税金等調整前四半期純利益	200,352	312,385
法人税等	94,674	131,016
少数株主損益調整前四半期純利益	105,678	181,368
四半期純利益	105,678	181,368

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 平成23年２月１日 至 平成23年10月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自 平成24年２月１日 至 平成24年10月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	105,678	181,368
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,683	9,983
為替換算調整勘定	△1,115	98
その他の包括利益合計	567	10,081
四半期包括利益	106,245	191,449
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	106,245	191,449
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

平成24年６月12日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分を決議し、平成24年６月27日に払込手続が完了いたしました。

この結果、当第３四半期連結累計期間において利益剰余金は25,262千円、自己株式は75,060千円それぞれ減少し、当第３四半期連結会計期間末において利益剰余金は1,326,561千円、自己株式は71,056千円となっております。